

めぐみの学校の子

恵田小 校長室だより

令和元年十二月二十三日

No. 144

めぐみの和、3学期へ

いつもよりも長く楽しめた校内の紅葉も終わり、冬休みを迎える。今年はまだ雪が降っていない。今年も暖冬傾向で進むのだろうか。

2学期は、多くの行事を通して、恵田っ子が成長した。行事の2学期とはよく言ったもので、全校行事、いくつかの学年が中心となる行事、それぞれあった。行事での6年生のリーダーシップはすばらしかった。取り組み方がよく、その姿がお手本となった。ほとんどの行事で、保護者、学区の方とともに活動することができてよかった。

ぶどう初狩り、敬老会、学芸会・学区文化祭、収穫感謝祭と、「めぐみの和」によって成果が上がったもの、そして、「めぐみの和」が深まったもの、それぞれよかった。朝のかけ足やマラソン大会、一輪車検定、落ち葉スキーなど、恵田っ子一人一人がよく努力したものもあった。マラソン大会は、全員参加、全員完走ができ、さらに、恵田っ子一人一人にとってもたいへんうれしい結果となった。

全体的に見れば、たいへんよい2学期だったと思う。もちろん、一人一人を見れば、まだまだというところもあったことだろう。恵田小全体の取り組みだけでなく、一人一人がどうかということもしっかりと振り返っておきたい。



3学期、いよいよ今年度のまとめ。そして、6年生は卒業。卒業式、修了式の日が1年で最も良い日となるよう、3学期の一日一日を充実させたい。今年度の「めぐみの和」の集大成となるように。

恵田っ子へ

十二支（じゅうにし）とめあて

来年（らいねん）の干支（えと）は。今年（ことし）は「亥（い）」でしたね。ということは、「ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い」のどれでしょう。

来年は「子（ね）」始まりの年になりますね。どんな年（とし）にしたいですか。三学期（さんがつき）と、新（あたらし）しい学年（がくねん）となる四月（しがつ）からと、それぞれめあてをしっかりとたてましょう。冬休み明けに聞きます。

三学期のめあても「めぐみの和（わ）」です。恵田っ子、おうちの方（かた）、学区（がく）の方（かた）がさらに「和」を深（ふか）め、もっとよい恵田小学校、恵田学区（がく）になると思います（おも）います。そして、卒業（そつぎょう）する六年生（ろくねんせい）と、一から五年生の和が、卒業後（そつぎょうご）も続（つづ）くように、さらに強（つよ）くしていきたいと思っています。

四月からのめあては、来年の一年生の子たちの写真（しゃしん）を見（み）ながら、考（かんが）えていこうと思っています。

選句結果（せんくけつ）は次の紙です。